1日1回 水虫・たむし用薬

タマリンL

第2類医薬品

水虫・たむしは、白癬菌というカビ(真菌)が皮ふ表面の角質層等に寄生して起こる疾患です。白癬菌が皮ふ表面の角質層等のケラチン質を侵すことにより、皮ふ表面に炎症を起こし、激しいかゆみが生じます。

- ◆ダマリン L は、有効成分のはたらきにより、白癬菌を殺菌し、水虫の不快な症状を改善します。
- ◆1日1回の塗布で治療効果を発揮します。



使用上の注意

⊗ してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、 副作用が起こりやすくなります)

次の部位には使用しないでください

- (1)目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膣等)、陰のう、外陰部等。
- (2)湿疹。
- (3) 湿潤、ただれ、
 亀裂や外傷のひどい患部。

△ 相談すること

- ◆ 次の人は使用前に医師又は薬剤師に 相談してください
 - (1) 医師の治療を受けている人。
 - (2) 乳幼児。
 - (3)本人又は家族がアレルギー体質の人。
 - (4)薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
 - (5) 患部が顔面又は広範囲の人。
 - (6)患部が化膿している人。
 - (7)「湿疹」か「水虫、いんきんたむし、ぜにたむし」かがはっきりしない人。(陰のうにかゆみ・ただれ等の症状がある場合は、湿疹等他の原因による場合が多い)
- ②次の場合は、直ちに使用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください
 - (1)使用後、次の症状があらわれた場合。

(1) (2) (3) (3) (3) (3) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4			
関係部位	症 状		
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ、かぶれ、はれ、刺激感、落屑、ただれ、 乾燥・つっぱり感、水疱		

(2) 2週間位使用しても症状がよくならない場合。

効 能

水虫、いんきんたむし、ぜにたむし

用法·用量

1日1回、適量を患部に塗布してください。

「注章

- (1) 定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)患部やその周囲が汚れたまま使用しないでください。
- (3)目に入らないように注意してください。万一、目に入った場合には、すぐに水又はぬるま湯で洗い、直ちに眼科医の診療を受けてください。
- (4) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用させてください。
- (5)外用にのみ使用してください。





100g中			
成 分	分量	はたらき	
ミコナゾール硝酸塩	1.0g	白癬菌を殺菌します。	
クロタミトン	10.0g	患部のかゆみを一時的におさえます。	
リドカイン	2.0g	患部のかゆみを一時的におさえ、痛みをしずめます。	
グリチルリチン酸二カリウム	0.5g	患部の炎症を改善します。	
尿素	3.0g	有効成分の浸透を助けます。	

添加物:ステアリン酸ソルビタン、ポリソルベート60、自己乳化型ステアリン酸グリセリン、ステアリルアルコール、セタノール、プロピレングリコール、アジピン酸ジイソプロピル、アクリル酸メチル・アクリル酸-2-エチルヘキシルコポリマー、ポリオキシエチレンノニルフェニルエーテル、BHT、ピロ亜硫酸Na、エデト酸Na、ジメチルポリシロキサン、メチルセルロース

保管及び取扱い上の注意

- (1) 直射日光の当たらない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)使用期限を過ぎた製品は使用しないでください。 なお、使用期限内であっても、開封後はなるべくはやく使用 してください。(品質保持のため)



水虫治療のポイント

白癬菌の寄生は、症状のあらわれている範囲より広がっていることが多いので、薬剤は広めに塗布しましょう。又、次のことに留意してください。

1 根気よく継続治療をする

かゆみがなくなって も、再発を防ぐため 1ヵ月は本剤を使用 しましょう。



2 患部を乾燥させる

通気性の悪い靴下や ゴム長靴は好ましく ありません。むれを 防ぎ、乾燥に心がけ ましょう。



3 衣類も清潔にする

靴や靴下、スリッパ、 浴室のマットも清潔 に保ち感染に注意し ましょう。



4 患部をよく洗って清潔にする

白癬菌増殖の抑制や 二次感染を防ぐため 患部をよく洗い清潔 に保ちましょう。



本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、 又は下記にお願いいたします。

連絡 先 大正製薬株式会社 お客様119番室

電話 03-3985-1800

受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)



大正製薬株式会社

東京都豊島区高田3丁目24番1号 http://www.taisho.co.jp

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html 電話: 0120-149-931(フリーダイヤル)